

金大巖

朝日を反射して黄金色に輝くこの岩は、下の町からも見える。もともとは八王子神の住処とされていたが、現在は大山咋神がまつられている。道路近くの巨石は、もともと金岩の一部だったが、1662年の地震で割れたという。

三宮神社・牛尾宮神社

三宮神社（左）には賀茂玉依姫命、牛尾宮神社（右）には大山咋神がまつられている。山頂の神々は、山麓の穏やかな神様の激しい姿を現したものと考えられている。賀茂玉依姫は東本宮の樹下宮に、大山咋神は東本宮の本殿に祀られている。

この二神は夫婦神とされているが、年に一度のみ、東本宮の山王祭で渡御する。3月の第1日曜日には、両神社の神輿が山を登り、求婚の儀式が始まる。神輿は4月12日まで両神社に鎮座し、この間両神社の外壁に提灯が灯される。

両社とも重要文化財に指定されている。